

ギターライフ

# GUITAR LIFE

LESSON 1



## 遊び方

### 目次

<input checked="" type="checkbox"/> 遊び始める前に	2	<input checked="" type="checkbox"/> レッスンモード-レッスン選択画面	9	<input checked="" type="checkbox"/> リザルト画面	16
<input checked="" type="checkbox"/> ギターコントローラーの準備	3	<input checked="" type="checkbox"/> レッスンモード-レベル選択画面	10	<input checked="" type="checkbox"/> オプションメニュー	17
<input checked="" type="checkbox"/> 操作方法	5	<input checked="" type="checkbox"/> 楽曲演奏モード-楽曲選択画面	11	<input checked="" type="checkbox"/> ガイドモード	20
<input checked="" type="checkbox"/> メインメニュー	8	<input checked="" type="checkbox"/> 演奏画面	13	<input checked="" type="checkbox"/> オプションモード	21



## 遊び始める前に

ギターコントローラーを使用してゲームをお楽しみいただくにあたり、以下の点についてご注意ください。

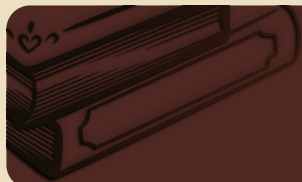


① **ギターコントローラーを振り回したりしないください。**

人や物に当たって、事故やケガ、家財の破損、故障の原因となる可能性があります。

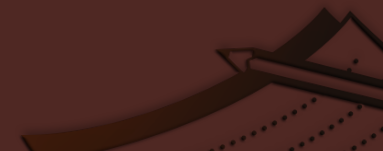
② **ギターコントローラーを立ったまま操作しないでください。**

ギターコントローラーが落下し、ケガをする可能性があります。



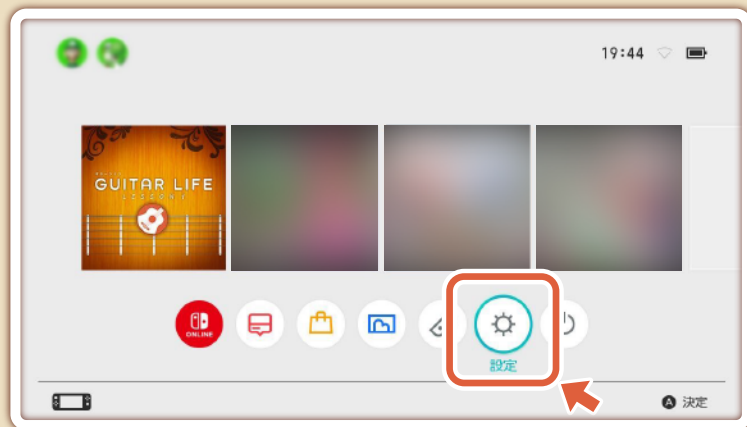
### データの保存(セーブ)について

本ソフトは、オートセーブ機能に対応しています。演奏終了時にレッスンのクリア状況などが自動で保存されます。



# ギターコントローラーの準備(1/2)

- 1 ギターコントローラーをご使用になる前に、Nintendo Switch™本体の更新を行ってください。



HOMEメニューから「設定」を選択。

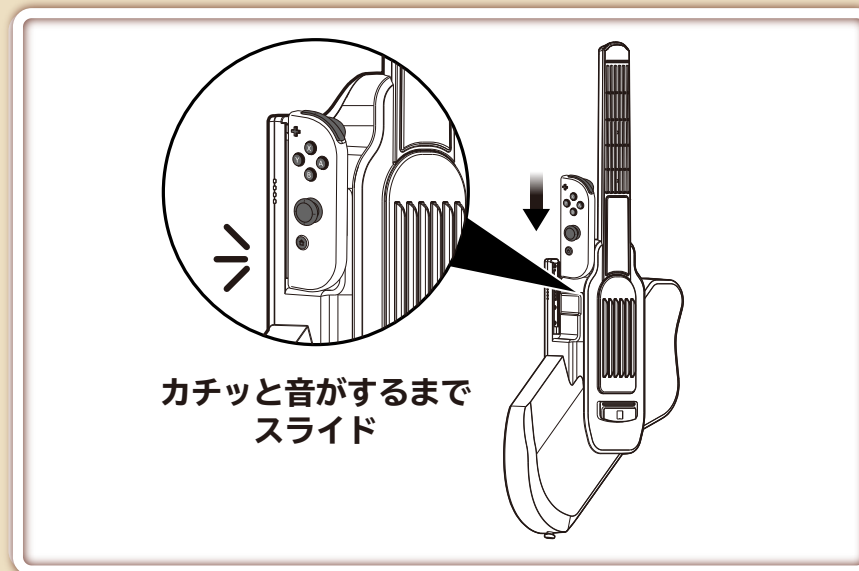


「本体」→「本体の更新」の順に選択し、更新してください。  
(本体が最新のバージョンであれば問題ありません)

- 2 Nintendo Switch™本体に登録された Joy-Con™(R) を 1 個用意してください。  
Joy-Con™(R)をギターコントローラーのレールに沿ってスライドさせ、カチッと音がするまで差し込んでください。

※ Joy-Con™(R)にカバーや Joy-Con ストラップ、その他アクセサリーを装着した状態では差し込むことができません。  
ご使用の際は Joy-Con™(R)からカバーや Joy-Con ストラップ、その他アクセサリーを外した状態でご使用ください。

※ ギターコントローラーは本ソフト以外 (HOME メニューなど) の操作を行うことができません。本ソフト以外の操作を行う際は、ギターコントローラーに装着した Joy-Con™(R)をご使用ください。



⚠ Joy-Con™(R)以外のコントローラーをセットしないでください。

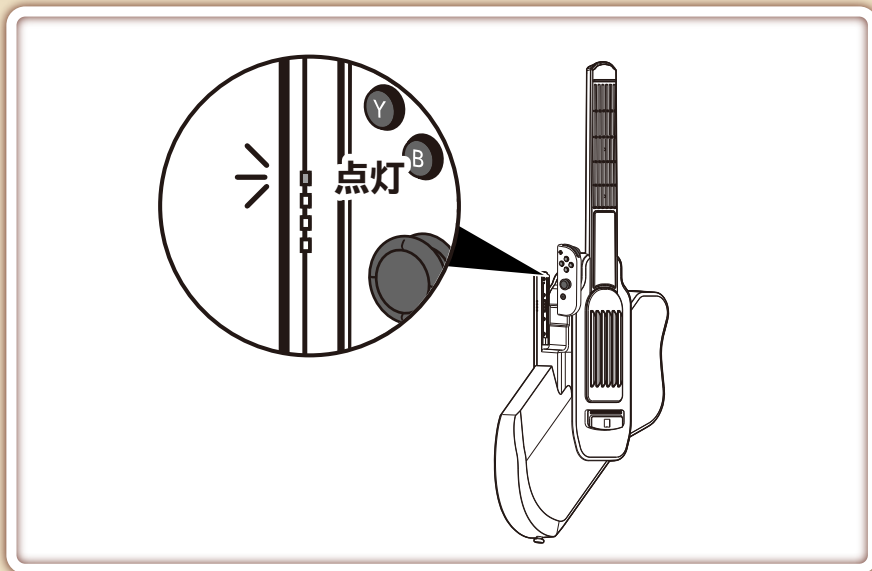
# ギターコントローラーの準備(2/2)

Nintendo Switch™本体へ Joy-Con™を登録する  
方法はこちら

<https://hori.jp/manual/nsw-509/>

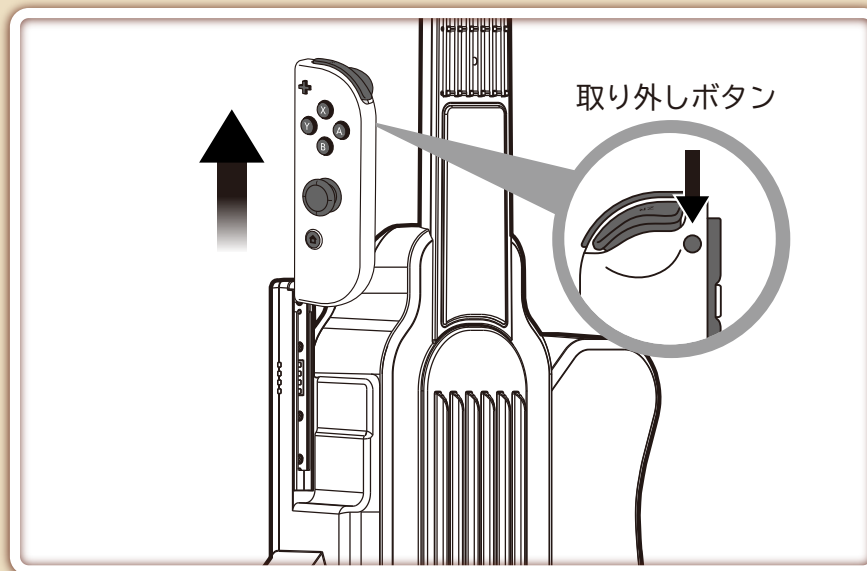


- 3 ギターコントローラーのプレイヤーランプが点灯したら  
接続完了です。



## 遊び終わったら

- 1 Joy-Con™(R)の裏側にある取り外しボタンを押しながら、  
Joy-Con™(R)を下から上にスライドさせて  
取り外してください。



- 2 Joy-Con™(R)を充電してください。

Joy-Con™の充電方法はこちら

<https://hori.jp/manual/nsw-509/>



# 操作方法(1 / 3)

## ● 操作の切り替えについて

本ソフトは、ギターコントローラーにセットした Joy-Con™(R)と、ギターコントローラーの弦のどちらでも操作が可能です。  
Joy-Con™(R)のいずれかのボタンを押す(またはスティックに触れる)と Joy-Con™(R) 操作に、ギターコントローラーのいずれかの弦に触れるとギターコントローラー操作に切り替わります。

## ● 操作ヘルプについて

現在の操作に合わせて、画面下部の『操作ヘルプ』表示も切り替わります。  
ギターコントローラー操作時は、触れている弦が赤く光って表示されます。

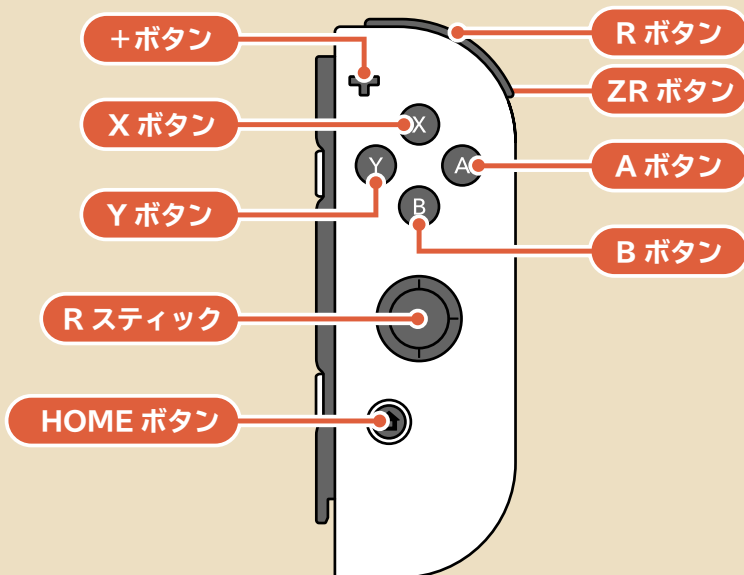
## Joy-Con™(R) 操作時の『操作ヘルプ』



## ギターコントローラー操作時の『操作ヘルプ』



## ● Joy-Con™(R) 操作



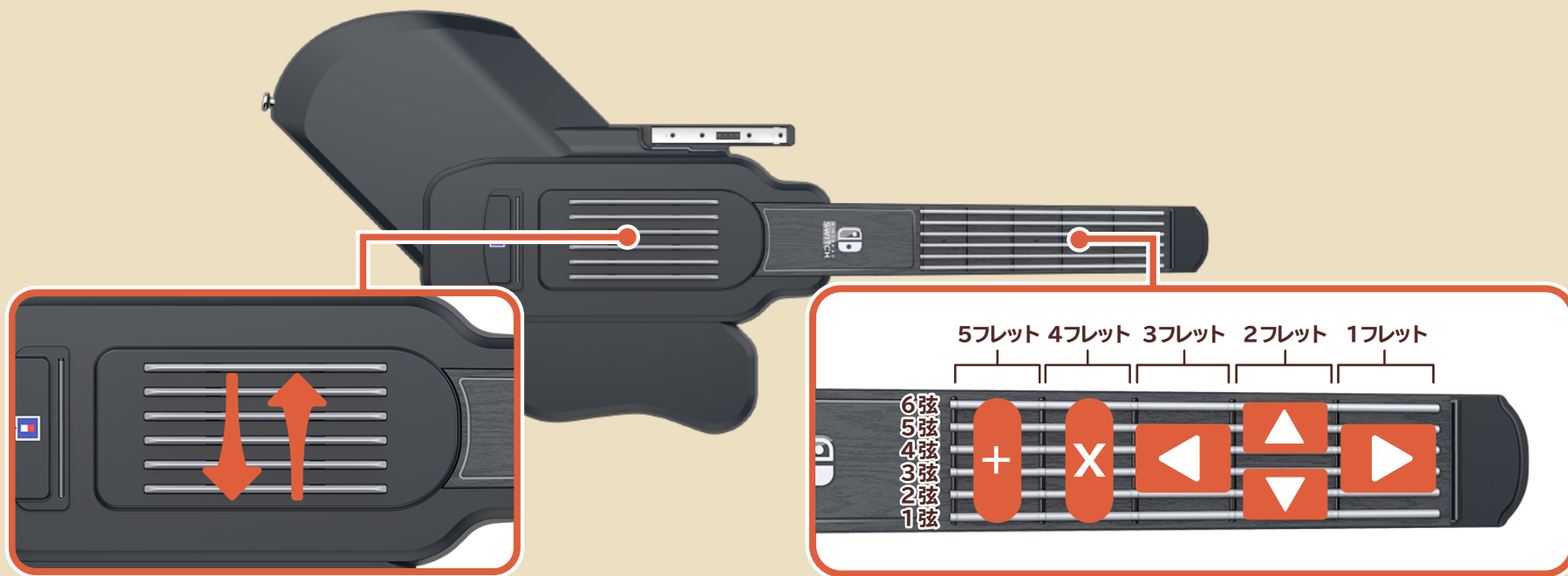
A ボタン	決定、ページ送り
B ボタン	戻る
X ボタン	設定のリセット、練習
Y ボタン	-
+ ボタン	ポーズメニューの表示、スキップ、オプションメニューの表示
R スティック	選択、ページ切り替え、値の更新
R ボタン	階級 / レベル / タブの切り替え
ZR ボタン	階級 / レベル / タブの切り替え

※ オレンジ字は演奏時の操作です。

※ 操作は一例です。各画面での操作は画面下部の『操作ヘルプ』をご参照ください。

# 操作方法(2/3)

## ギターコントローラー操作



↓	ダウンストローク、決定、ページ送り、 変更 / 値の上昇
↑	アップストローク、戻る、変更 / 値の減少

◀ ▶	選択、階級 / レベル / タブの切り替え
▲ ▼	選択
X	設定のリセット、練習
+	ポーズメニューの表示、スキップ、 オプションメニューの表示

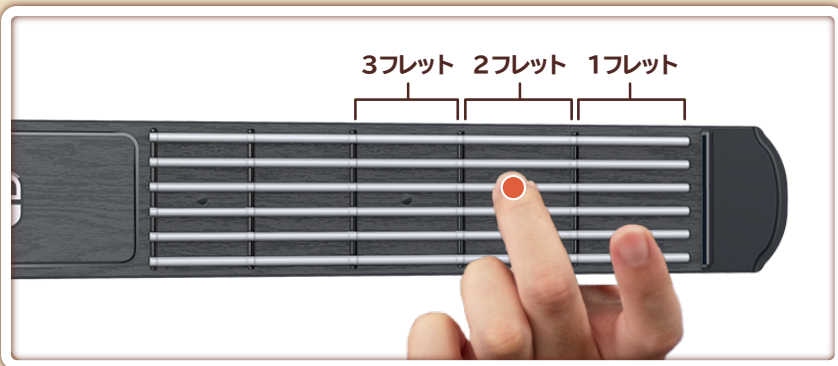
※ オレンジ字は演奏時の操作です。

※ 操作は一例です。各画面での操作は画面下部の『操作ヘルプ』をご参照ください。

# 操作方法(3/3)

## ◀ ▶ ▲ ▼ の入力方法

対応する弦を指で軽く押さえてください。



- ◀ ----- 3フレットの1~6弦      ▲ ----- 2フレットの4~6弦
- ▶ ----- 1フレットの1~6弦      ▼ ----- 2フレットの1~3弦

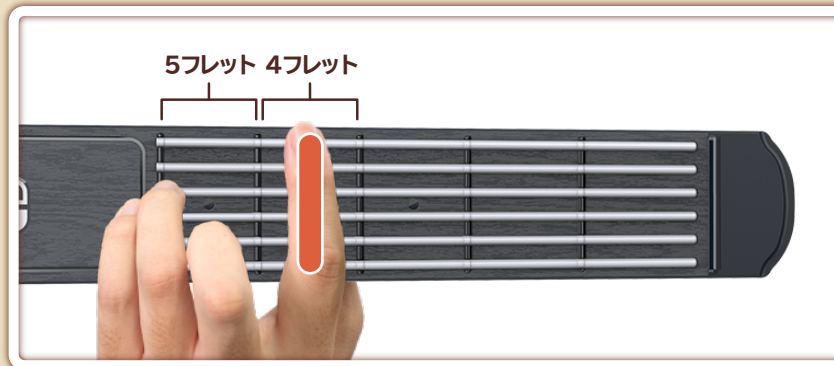
## ↓ の入力方法

体の上の方から下の方に向かって弦を払ってください。



## X + の入力方法

対応するフレットを軽く握り込んでください。



- X ----- 4フレット握り込み      + ----- 5フレット握り込み

## ↑ の入力方法

体の下の方から上の方に向かって弦を払ってください。



# メインメニュー

タイトル画面で Joy-Con™(R) の A ボタン ( または + ボタン ) を押す、もしくはギターコントローラーのいずれかの弦に触れると、メインメニューが表示されます。行いたいモードを選択してください。



## 1 レッスンモード

コードの押さえ方やストロークなど、ギターの基礎を身に付けられるモードです。



## 2 楽曲演奏モード

有名な楽曲を演奏・練習できるモードです。  
【レッスンモード】でギターの基礎を身につけてからプレイするのがオススメです。



## 3 ガイドモード

ギター用語や演奏時の姿勢などを解説する【ガイド】を閲覧できます。



## 4 オプションモード

BGMの音量・遅延設定や、判定やテンポを気にせず演奏できる「フリー演奏」などが行えます。



# レッスンモード - レッスン選択画面

メインメニューで【レッスンモード】を選択すると、レッスン選択画面が表示されます。行いたいレッスンを選択してください。

## 画面の見方



### 1 到達したレベル

このレッスンで到達したレベルがアイコンで表示されます。  
課題曲の場合は獲得したベスト評価ランクが表示されます。



※ レベル 6 が無いレッスンもあります。

### 2 レッスンの難易度

レッスンの難易度が 8 段階で表示されます。  
★の数が多ければ多いほど難易度が高くなります。

### 3 レッスン名

### 4 このレッスンで使用するコード



# レッスンモード - レベル選択画面

レッスンを選択すると、レベル選択画面が表示されます。レッスンを行いたいレベルを選択してください。

※ 解放されているレベルまでしか選択できません。

※ 『課題曲』ではレベルが固定されます。



## レベル 1

ストローク自動入力  
お手本の図示

ストローク簡略モード 1  
ミニコード図示

ストローク簡略モード 2



## レベル 2

ストローク自動入力  
お手本の図示

ストローク簡略モード 1  
ミニコード図示

ストローク簡略モード 2



## レベル 3

ストローク自動入力  
お手本の図示

※ レベル 6 まであるレッスンでのみ、このレベルが選択できます。  
ストローク簡略モード 1  
ミニコード図示

ストローク簡略モード 2



## レベル 4

ストローク自動入力  
お手本の図示

ストローク簡略モード 1  
ミニコード図示

ストローク簡略モード 2



## レベル 5

ストローク自動入力  
お手本の図示

ストローク簡略モード 1  
ミニコード図示

ストローク簡略モード 2



## レベル 6

ストローク自動入力  
お手本の図示

ストローク簡略モード 1  
ミニコード図示

ストローク簡略モード 2

## 設定について

レッスンには、以下のような演奏を補助する設定が付いています。

はじめのレベル 1 では全ての設定が ON になっていますが、レベルが上がるにつれて設定が OFF になっていきます。

### ストローク自動入力

右手のストローク入力を省略します。

### ストローク簡略モード 1

↑ ストロークアイコンの数が減ります。

### ストローク簡略モード 2

↓↑ ストロークアイコンの数が少し減ります。

※ レベル 6 まであるレッスンにのみ付いている設定です。

### お手本の図示

指板図と手の画像を表示します。

### ミニコード図示

ミニコード図を表示します。



# 楽曲演奏モード - 楽曲選択画面 (1 / 2)

メインメニューで【楽曲演奏モード】を選択すると、楽曲選択画面が表示されます。演奏したい楽曲を選択してください。

## 画面の見方



① 楽曲名

② この楽曲で獲得したベスト評価ランク

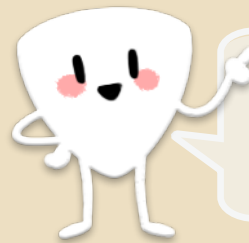


③ カポを装着するフレットの位置

※ 本ソフトでは、楽曲に応じてカポがセットされた状態に自動で切り替わります。別途カポをご用意いただく必要はございません。

④ 楽曲の難易度

⑤ この楽曲で使用するコード



『カポ』って何？

『カポ』は『カポタスト』の略称で、ギターの本体に装着して使うアクセサリーのことだよ！装着すると、難しいコードを簡単なコードで演奏できちゃうんだ！



## 楽曲演奏モード - 楽曲選択画面 (2 / 2)

演奏したい楽曲を選択すると、モード選択画面が表示されます。  
以下の3つから行いたいモードを選択してください。



### ● レッスン

【レッスンモード】と同様に、段階を踏みながらコード進行やストロークを覚えていきます。

※ 楽曲の長さによって、レッスンの個数が変化します。(最大3つ)

### ● フリーレッスン

自分好みに設定を変更して楽曲を練習できます。

変更できる項目は以下の通りです。

※ リザルト画面の表示や、**熟練度**の上昇は行われません。

### コード自動入力

自動的にコードを押さえるアシスト機能の ON / OFF を設定できます。

### ストローク補助

ストロークのアシスト機能を以下の3つから選択できます。

簡略 / 自動 / なし

### テンポ

演奏全体の再生速度を以下の5つから選択できます。

遅め / 少し遅め / 普通 / 少し速め / 速め

### お手本の図示

指板図と手の画像表示の ON / OFF を設定できます。

### ミニコード図示

ミニコード図の表示の ON / OFF を設定できます。

### 範囲指定

開始位置と終了位置を選択して、練習する範囲を指定できます。

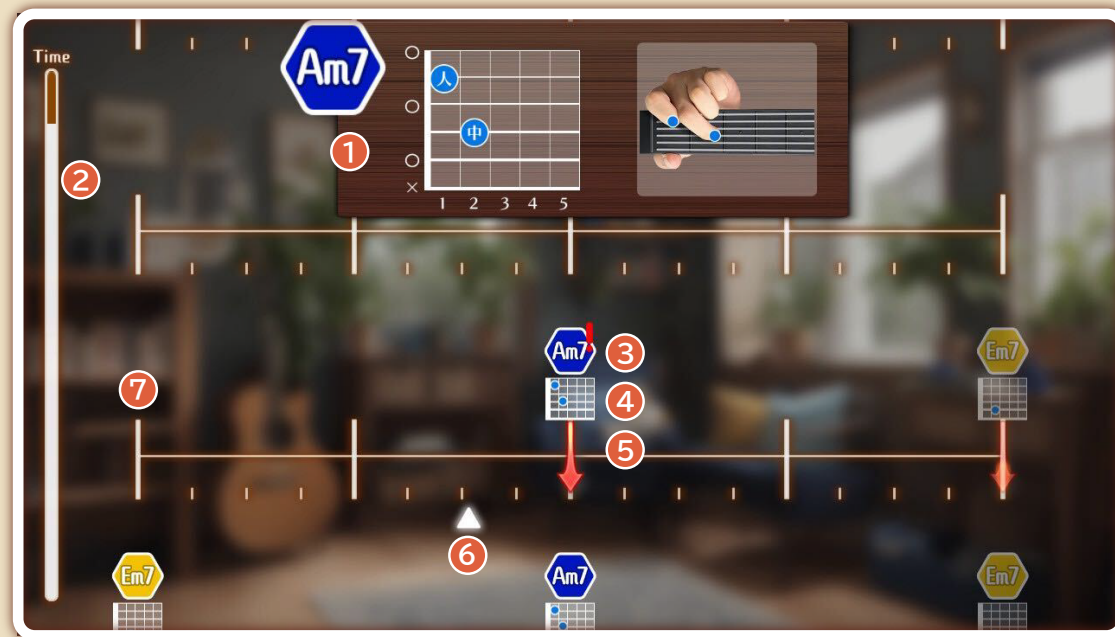
### ● 本番演奏

楽曲を最初から最後まで通して演奏します。**課題曲**と同様に、レベルが固定されます。

# 演奏画面 (1 / 3)

レベル選択画面で「はじめる」を選択すると、演奏がスタートします。  
新しい操作が追加される時や、初登場のコードがある場合は「チュートリアル」が始まります。

## 画面の見方



### ① 指板図

※ レッスンレベル 4(レベル 6 まであるレッスンの場合はレベル 5)から非表示になります。

### ② 演奏残り時間ゲージ

### ③ コードアイコン

### ④ ミニコード図

※ レッスンレベル 5(レベル 6 まであるレッスンの場合はレベル 6)で非表示になります。

### ⑤ ストロークアイコン

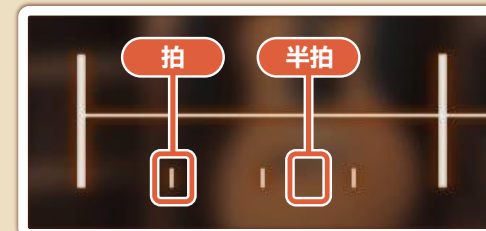
※ レッスンレベル 1 では表示されません。

### ⑥ カーソル

このカーソルに合わせて演奏が進行します。

### ⑦ レーン

点が「拍」、点の無い部分が「半拍」を表しています。



# 演奏画面 (2 / 3)

## 演奏のルール

### レッスンレベル 1 の場合

左から右へ、レーンに沿って△ **カーソル**が移動します。

△ **カーソル**と **Am7** **コードアイコン**が重なるまで、対応するコードを左手の指で押さえ続けてください。



### レッスンレベル 2 以降

左から右へ、レーンに沿って△ **カーソル**が移動します。

△ **カーソル**と **ストロークアイコン**が重なったタイミングで、対応するコードを左手の指で押さえながら、右手で弦を払ってください。



# 演奏画面(3/3)

## ストロークアイコンの種類

ストロークアイコンには、「ダウンストローク」と「アップストローク」の2種類があります。それぞれのアイコンに合わせて演奏しましょう。

※△**カーソル**と**ストロークアイコン**が重なるタイミングで弦を払って  
いなかったり、アイコンと逆の向きに弦を払ってしまうと「Miss」の判定となります。

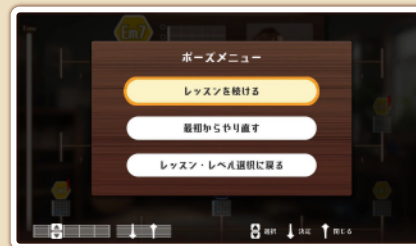


**ダウンストローク**  
弦を体の上の方から下の方に向かって払ってください。



**アップストローク**  
弦を体の下の方から上の方に向かって払ってください。

## ポーズメニュー



演奏中に+ボタンを押す、または5フレットを握り込むと、ポーズメニューが表示されます。以下の項目から選択してください。  
レッスンを続ける /  
最初からやり直す /  
レッスン・レベル(楽曲)選択に戻る

## 演奏の終了

画面左端の**演奏残り時間ゲージ**が0になると、演奏が終了します。



# リザルト画面

演奏が終了すると、リザルト画面が表示されます。  
「プロレベル」「アマチュアレベル」「ビギナーレベル」の3段階評価のほか、「Very Good」「Good」「Nice」「Miss」の数、コード採点、ストローク採点などを確認できます。



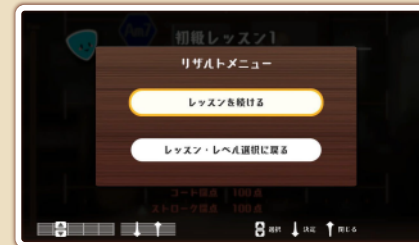
## レベルアップ

レッスンの結果に応じて、**熟練度**が上昇します。**熟練度**が最大の6まで上昇すると、次のレベルが解放されます。

※ レッスンをクリアできなかった場合、**熟練度**は上昇しません。



## リザルトメニュー



リザルト画面の表示が終わると、リザルトメニューが表示されます。以下の項目から選択してください。  
**レッスン (演奏) を続ける**※/  
**レッスン・レベル (楽曲) 選択に戻る**

※ 次のレベルが解放されると、「レッスンを続ける」の代わりに「ステップアップ!」が表示されます。選択すると次のレベルに進みます。

## 新しいレッスンの解放

はじめはほとんどのレッスンにロックがかかっていますが、レッスンのレベルを上げて条件を満たすことで解放していくことができます。



## 課題曲



レッスンを進めていくと、ここまで学んできたコードを使用した、**課題曲**が出現します。**課題曲**ではレベルが固定されます。クリアすると、上の階級へ**ステップアップ**したり、新しいレッスンが解放されます。



# オプションメニュー(1/3)

レッスン選択画面、楽曲選択画面で+ボタンを押す、または5フレットを握り込むと、オプションメニューが表示されます。  
設定したい項目を選択してください。



## ゲーム設定

### コード表の図示反転

コード表の表記方法を標準 / 上下反転 / 縦から選択できます。

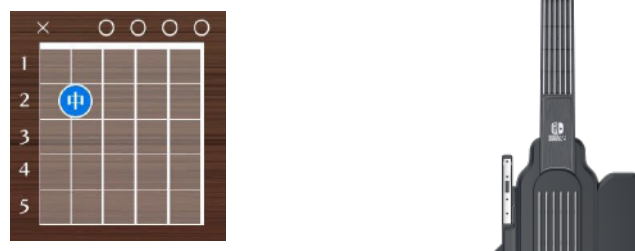
**標準** 実際の楽譜などでも使用されている、一般的な表記方法です。



**上下反転** 「標準」のコード表を上下反転させた表記方法です。  
ギターを構えて指板を覗き込んだときと同じ配置になるため、初心者の方にオススメの表記方法です。



**縦** 実際の楽譜などでも使用されている、一般的な表記方法です。



## ポーズアシスト

△カーソルが Em7 コードアイコン、または ↓↑ストロークアイコンと重なったタイミングで正しくコードを押さえられていなかった場合に、演奏が一時停止されるようになる『ポーズアシスト機能』の ON / OFF を選択できます。  
(正しくコードを押さえる、または正しくコードを押さえた状態でストロークできると、演奏が再開されます)

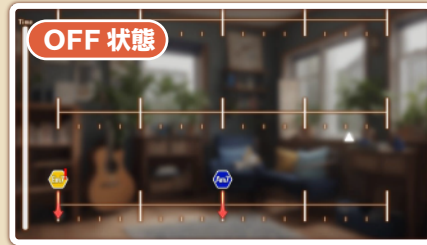
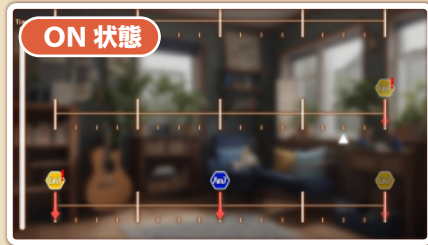




## オプションメニュー(2/3)

### 予告ストローク

次の段の最初のストロークを、今の段の最後に半透明で表示する機能の ON / OFF を選択できます。



### ストロークガイド

オルタネイトストロークのストロークガイド表示の ON / OFF を選択できます。



### 本番コード確認

課題曲・楽曲の演奏開始前にコードの確認をする回数を1～5回、またはなしから選択できます。

※ レッスンで初登場のコードを練習する際の回数を変更できません。

### ストローク配置

ストロークの配置パターンをオルタネイト / ゲームデザインから選択できます。



実際のギター演奏と同様のストローク配置です。

拍の位置はダウン、半拍の位置はアップになります。

常に上下に一定のリズムを刻むよう配置されています。



「オルタネイト」よりもストローク配置が簡単になり、左手でコードを押さえることに集中できます。

演奏が難しいと感じたら、一度こちらに切り替えてみるのがオススメです。



# オプションメニュー(3/3)

## サウンド設定

### 演奏 BGM 音量

演奏中の BGM 音量を設定できます。

---

### ギター音量

演奏中のギター音量を設定できます。

---

### メトロノーム音量

演奏中のメトロノーム音量を設定できます。

---

### 本番メトロノーム

課題曲中・楽曲演奏中のメトロノーム再生の ON / OFF を選択できます。

---

### 歌詞表示

演奏中の歌詞表示の ON / OFF を選択できます。

(【楽曲演奏モード】でオプションメニューを開いた場合のみ選択可能です)

---

### ボーカル再生

演奏中のボーカル再生の ON / OFF を選択できます。

(【楽曲演奏モード】でオプションメニューを開いた場合のみ選択可能です)

---

### ボーカル音量

演奏中のボーカル音量を設定できます。

(【楽曲演奏モード】でオプションメニューを開いた場合のみ選択可能です)

## エフェクト設定

### ギター音色

ギターの音色を以下の 3 つから選択できます。

アコースティック / バンジョー / エレキ

---

### ギターエフェクト

ギターに付けるエフェクトを以下の 4 つから選択できます。

リバーブ / エコー / ディストーション / なし

---

### 低音カット

演奏全体に低音を減らすハイパスフィルターの ON / OFF を選択できます。

---

### 高音カット

演奏全体に高音を減らすローパスフィルターの ON / OFF を選択できます。

# ガイドモード

メインメニューで【ガイドモード】を選択すると、ゲーム中に登場するギター用語や演奏時の姿勢などを解説する【ガイド】を閲覧できます。



## ● ゲームガイド

「コード」や「ダウンストローク」など、ギター用語の解説を閲覧できます。

## ● ギターガイド

構え方や、弦の押さえ方などといったギター演奏の基本となる情報を閲覧できます。

## ● コードライブラリ

各コードの指板図、手の画像を確認できます。

※ ゲーム内に登場しないコードも一部含まれています。



## 練習

練習したいコードの画面を開いた状態で X ボタンを押す、または 4 フレットを握り込むことでコードを押さえる練習ができます。

# オプションモード

メインメニューで【オプションモード】を選択すると、BGMの音量・遅延設定などが行えます。以下の項目から選択してください。



## メニュー-BGM音量

メニューのBGMの音量を設定できます。

## メニュー-SE音量

メニューの効果音の音量を設定できます。

## BGM 遅延設定



演奏中のBGMの遅延を設定できます。

## フリー演奏



判定やテンポを気にせず自由に演奏  
できます。

## スタッフクレジット

本ソフトのスタッフクレジットを閲覧できます。

## ゲームソフト / ギターコントローラーに関するQ&Aはこちら

<https://hori.jp/support/nsw-509/>




## 製品ページはこちら

<https://hori.jp/products/nsw/nsw-509/>



※ 写真およびイラストと本品は多少異なる場合があります。

※ 記載されている内容は発売日時点のものです。アップデートによって、仕様が追加・変更される場合があります。  
あらかじめご了承ください。

- Nintendo Switchのロゴ・Nintendo Switchは任天堂の商標です。
- “” および “**COGO**” は株式会社ホリの登録商標です。
- その他のすべての商標に関する権利は、それぞれの権利所有者に帰属します。

© Nintendo